

# フッ化物洗口剤の管理等について

## 1) 薬剤の管理

### ① 薬剤管理の注意

市販されているフッ化物洗口剤（ミラノール、オラブリス）は、希釈前は「劇薬」  
ですので、子ども達の手の届かない場所に保管する必要があります。

（鍵のかかる専用の保管庫での管理が望ましくあります。）

誤飲等の事故を防ぎ安全に洗口を実施するために、きちんと管理する必要があります。

### ②他と区別できる保管場所

他の薬品等と間違えて洗口剤を取り出すことのないように、保管にたっては、他と  
区別できる保管場所を決めます。

### ③管理簿の作成・管理（※参考資料4：P13）

管理を確実にするため、「フッ化物洗口薬剤出納簿」の管理簿を作成し、利用状況をつ  
けることが必要となります。

## 2) 洗口液の作製など

### ①洗口液の作製担当者

洗口液の作製は、担当者を決めます。勤務形態を考慮し、2名以上を決めておく  
ことが望ましいです。

### ②洗口液の作製について

洗口液は、専用の希釈用容器に毎日利用する量だけをつくるようにします。

できれば、2名の目で確認仕合って作製すると安全です。

また、洗口が終わった段階で、毎日、容器に残った洗口液は廃棄するようにします。

※ただし、多量に洗口液が残った場合は、1週間以内に使い切るようにしてください。

（その際は冷蔵庫などの冷暗所に保存します。）1週間を超えた時は廃棄します。